の受けた損害は職場に遺棄し 臨汾占據の偉業を完成した中、 が軍の猛追に遭ひ潰走した敵 にさぎに二百キロを突破長職 別の要権を馬離にかけ廿八日 と試み、割期的職果を獲得凱 を緩めず南消又南進、趙城、洪

日午龍陽縣を占領更に吳城鎮西に南進中であり、それ廿六

よるわけで、わが山西作品

捕捉進撃戰の戰果注目さる

月 料廣定本 全告價級 特普第一 別選 五 **教**行所

谷公使赴任

特張のた、現場の疾駆し來り傷つ 関整備の境界

持去つたこと

選に右翼の機断たる要地を際は前後四回の突撃によっ おいて同〇隊は職死数 五名を出したが、

村文示氏(會社員)二日 京國都ホテル 京國都ホテル 京國都ホテル 東京ヤマトホテル 東京ヤマトホテル 大家京ヤマトホテル 大家京・マトホテル 一氏(東亜土木)同 一田 一氏(東亜土木)同 一氏(南)同 一大家方式(清水組)同 一大家方式(清水組)同 一大家方式(清水組)同 一大家方式(高)同 一大家方式(高)同 一大家方式(高)同 一大家方式(高)同 一大家方式(高)同 一大家方式(高)同 一大家方式(高)同

左の

改國通) 800

飯田隊長戰死

一億圓内國債の

場登の畵映グンヤギカリメアでに々久!曾大畵映ンメG西東

何事も傳へられてをらぬが、國民政府はすでに米國以外の諸列國に借款を申込み拒絕されてをして一億五千萬米弗程度の借款を申込んだといはれる、みぎに對する米國側の態度については宋美齡等と共に頻りに何事か豊策してゐた宋子文は米國政府に對し在香港米國銀行當事者を介【香港二日餐園通】當地において傳へられるミころによれば、かねてより香港に滯在し孔祥熙 借款の成立は恐らく可能性なしどされてゐる

東軍の自滅を闘り 濟南奪還嚴命

たので、歩哨は大馬一摩「離れたので、歩哨線を突破しやらとした。」のは、大阪ので、歩哨は大馬一摩「離れた」といいます。

能一切不明でき れたが却々の質れ十次

北京政府の新法制

無理難題に反戦氣分濃厚 に内部には反職反将の氣分基 に内部には反職反将の氣分基 を核互壊の末路に立つてゐる。 一申東省傳政府は全く名のみで 一学崇仁の命令で殆んど徐州方

の歸滿を待ち

左の如し

岡宮治氏(官更)同新京

氏(會社員)同大

無氏(會社員) 何國 氏(官吏) 同 氏(官吏) 同

重

を要協を置ったことは國民政府が四川を最後の安住の地と 目してゐるだけに異常な御動を興へ、若し鄧幹祥の四川主 を興へ、若し鄧幹祥の四川主 を興へ、若し鄧幹祥の四川主 であるとせば四川は四川人によ つてと云ふ主張が貨徹され同 時に地方に對する國民政府の 破信が滲からず傷つけられそ の統制力も實質的に減退しつ が明瞭に独立したと思はれる。言鑑官と合致せざるものにつ、正常なる手にいてある時奉動不審の支那人で完全なものがあるので、宣と顕杭甬鐵道の交叉艦から約。これを適用する事あるべし」の主なるものは、陰が鳴追川傳上等兵が大西路。宣言起旨に抵觸せざるものは、間に廿一種に注除が鳴追川傳上等兵が大西路。宣言起旨に抵觸せざるものは、間に廿一種に注除が鳴追川傳上等兵が大西路。宣言秘旨に抵觸せざるものにつ、正常なる手にいてある時奉動不審の支那人で完全な事がある。

等事件が絶えないのもこのた の違氣はいよく 旺んであるが、上海を整備する英米佛伊 各國の駐屯兵の鼻息も却々荒 い、関際上海を影る複雑な粉 き誰何に背いたゝめわが歩時めであるが、今度は泥棒を確

(日曜本)

おいて中央、四川南當事者間 | 頃通信社は近く美口出録成都 | 関民政府は四川軍閥の反對に、漢口、軍慶及び成都の三市に | 落ちつけること困難とたり外 のひとであるとなしてゐる、の四川省主席問題に関しては はつひに張群を四川省主席に て四川省主席の重任を纏ふそ | 上海二日發調通し 独洲死後 に協議が緩けられた結果中央 | に向ふ鄧幹祥こそ張群に代つ

川西三角地の包圍戦

日英の紛れ解決

四川省主席問題で

國府遂に屈伏



同時に關係會社の經營的

同哈市へ

その日は

相つぐ戦闘が輝かしく記録し

左に

郎 . 自 清和 水日 子のを岡 向つよ引 に高

廻 勢

高勢 實乘 東實映 京都 得意の

野の街たれらめつひ追

たつ採を術戦ラリゲに遂は群獣 る貪を利暴で業キチンイりはでラビ札を面の屋治政徳悪 迫る」かひ襲に官査檢の義正たつ立然決に聲の咀呪衆民

不武氏(諸洲油化工薬)同満の東維助氏(會社員)同満の

三郎氏(官吏)同

し敗矢てしこんせ收買を彼は領首のグンヤギ



(日 曜 木)

四中等學校

人學考查開始

査場に入室して開始のベルト 共に配布された問題を血走つ た限で一讀、喜びながら筆を たのである。難しい翻で等へ

けること夢からざる情況に鑑めないのなら以旨示達してるたが感りなら以旨示達してるたが感りなら以旨示達してるたが感とこれが断行に決定し過酸響とこれが断行に決定し過酸響とこれが断行に決定し過酸響とこれが断行に決定し過酸響というなら以旨示達してるたが感じない。

午後はロ

でよ中學校は午前九時より、行はれ、新京市内四中等學校大學考査は二日全補一齊に

たわたつて発明 にわたつて発明 におたって発明

関節を掲載したる。

ふので内地にあつては今間に日旗に對しても関係を行ふるの形象著しく正確を

の魔告物に日の丸の使 簡も之につれて脱線縄に七幡 速ので内地にあつては今 の車輛が突如脱線して緩ぐ車 変ので内地にあつては今 の車輛が突如脱線して緩ぐ車 変が原向け運行中の廿六幅仕立 中域の形象著しく正確を 家解ー雙域堡際安西信號所に 不

中なるも完全に恢復を見ず午・ 不能とたり二日早朝より修理 (**)

時かの所同三時半到着した。
時かの所同三時半到着の確定、又午前の遅延を見て新京解着午後二の遅延を見て新京解着午後二

人隅工兵部隊へ

感狀授與

あじあれば一時間

の遅延

双城堡驛にて運轉休止、徒前岑時新京縣酸六百三列車

後任理事は補充せず

・ 立準備顧問として北支に活躍 中の強鐵理事製谷希一氏は二 月二十五日附官報を以つて森

終官を振り出し の大正三年帝ナ もに日銀に入り をに官界に入り

中 るが更に全満各省縣木部に指別の献金優の青英事業の資金に依めたるといなった

宣傳

旗濫

直ちに嚴禁通牒は發せわが

允分成心が必要「響勝」

無されてある、これについて 禁されてある、これについて 禁されてある、これについて が警察司官局は左の娘く譲つ た

するところ事變による関民 の愛観熱のほとはしりから 酸告するものがあり延いて 満別の傾向となつて厳禁す ることとなって厳禁す ることとなって厳禁す ることとのだらう。

日の鬼濫用解禁通牒は要一回の警保局から競せられ

尿濱線で貨車脱線

朝鮮 けふ二時間に亘り熱心に

(-)

晋通學校を視察

職員一同に訓示を與へ、神長四年男子修身、一年男子談方二年女子唱歌遊戲、三年女子問次授業を観察、其中國史と順次授業を観察、其四語、五年女子唱歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年女子問歌遊戲、三年男子談方 校門前に整列して見送る中をこれに答べて正午再び一同の たととはで 「 耐労を観察されまし 動性を観察されまし

同校の

民族教育の重要性を認められての事と思ひ非常に終液を作る事に留意致した際は思々と如何に教育するかを説明されて海州場の総になる朝鮮民族教育の重要性を認めら

が競見本署に連上 酸重取調べ 将徊する學動不審の邦人女を 将個する學動不審の邦人女を

県村客恵方よりリヤカー一臺 県財前刑事が登見取調べの結 県財前刑事が登見取調べの結 県市年十二月二十9西七馬路

日下騰重取調べ中であると中霧患者で裏面には彼ら中霧患者で裏面には彼

希一氏 見られてゐる

「宮真は阪谷

E

盗み

昇給額を献金

(一八) と判明した率天省生れ、住所不を窃取 入質遊與に 樂しい職場の一時を過した部隊長以下一同はさゝやかな げて盛大裡に式を終つたが、

を申合せた、建設場を表彰し、銅像を建 銅像に

たのたが、類せずして伊藤、 大隈、板垣三光曜の銅像と共 に生きて院内に銅像を建てら

但し看板に經驗有る者

員

募

午後七時より面會

新京キ

4

玉江

亡き戦友と病体に横はる名譽

型院ランドセルショ門店 23.5096

御問合せは 電話③四七六七番至急格安譲り度し

讓洋服老舖

遼陽支店支配人代理を施拉爾出張所支配人代理を高さ

やさしく、

たいしく

社交ダンス教授

月間二〇、〇〇(十日祭)一二、〇〇

御用の方は 歌話

和子窩支店支配人代理(管理) 大連支店支配人代理(管理) 総子窩支店支配人新京日本橋通支店支配人新京日本橋通支店支配人

急譲り度し

そば屋急譲

安東の自動電話 同

を閉始した、同交換極は獨逸を開始した、同交換極に獨地・一齊に交換を期し一齊に交換を開いる。 一日から開始 ンス式で最新を誇る純

延吉にも區長制

日銀辭任の三氏

中銀入り

洲一今回日製調查役

馬場、伊藤、 央銀行の興職につ

度生部内職州帝國體育聯盟で は六日午後一時より協和會館 は六日午後一時より協和會館

統計局長 は繭支腹察 ルに就いて協議決

する日田

今晩主なる放送

安東市場通支店支配人 会東市場通支店支配人 会議立方支配人を命ず を主体支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義支店支配人を命ず を主義を表表した。 を合す を表表した。 を合す を表表した。 を合す を合す。 をした。 をし 本天漁速通支店支配人を命事 一路 秀 地 安東市場通支店支配人を命 字 宿 敬 次 本天痕速通支店支配人を命 ・ 本天痕速通支店支配人を命 個名達的下回 ・ イサを中的個(マステ都市 閲覧である

定すること」なった に北支を観祭障闘の豫定 のため二日午後來京國都各機

総順支店支配人を合す 協開支店支配人を合す 協開支店支配人を合す 大速支店支配人を合す 本天支店支配人代理 本天支店支配人代理 本天支店支配人代理 本天支店支配人代理 本天支店支配人代理 本子支配人代理 本子支配人代理 本子支配人代理 本子支配人代理 山城鎬支店支配人を命ず ※ 務課勤務 ▲和田君示一览公演■朝日空 ●東京少女歌劇公演■福鐵西 事場俱樂部 ● 本教学

▲七・三○関民歌語《東京》 「一、 額ひ二、 吾が家の唄」 「尾哲ぐ」 段井石根大野▲八・ で面二、大字曲」日本放決交 で、東京)「歸還に當りて同胞」 「「」 日本放決交 「「」 日本放決交 「「」 日本放決交

度是非御來店をお待ち申上ます

0

學行され、部級長の誘素級と特別で盛大な域別の輝かしい功績をな 大隅工兵部隊に中支方面 技事官科非大將の感狀が 大隅工兵部隊に中支方面 で盛大な域状像選 学行され、部級長の感狀が

わが海軍の撃破せる支援競斗以来二月末日に

十三年二月中のわが



春夏服地は!

英國品並に國産の逸品揃多數入荷 純毛品の御撰擇を…… ステーブルファイバーの混織地にならぬ内







尾崎行雄氏を

献納手續きをとつた 献納手續きをとつた 一大同大場大興ビル内滿 本計画並北滿軍警慰問 で二日首都警察廳警将 で二日首都警察廳警将 では が申出あり、同科では が明出あり、同科では 滿鐵辭令

所長を命ず 所長を命ず 新京用度事務所購買係主任を 新京支祉輸務課長 新京支祉輸務課長 参事 板倉 賃伍 参事 板倉 賃伍 與銀異動

件ひ左記の通り人事の異動を 人竹の茂次郷氏の本部動務に會社理事就任、錦州安店支配 涌洲風業銀行では大連伊勢町 店支配人佐藤建次氏の房産

體策協議

大連伊勢町支店支配人 大連伊勢町支店支配人 佐 藤 甦 次新京本部動脈を命ず 佐 藤 甦 次

當店自慢の

味のよいので皆様にキット喜ばれる シュウマイズ キャーズ

東三條通り(諸鐵詞院東測)五十番 出前注迅

経動信用の出來る店 電話(金)二四八二番

目下盛業中の老舗都合に依り格安至 社 の御用は 電話③六六四三五

在





竹松 船大



ンヨシクラトア回一第占獨座日朝

日活 0

機械工具享問店

藤

H

洋

行

迅 出し WE. 無地、地模様、コー 入荷致しました 切。 速 雪

永 行洋路布 9 亞 三六り通橋本日 二五二③電 • 四 犬の附属品入荷 と 今直ぐ 岛田浩吉·高峰三枝子·大共岛杉早苗·佐分利·信·桑野通子 The same of 制造工店 台灣 具 一具の大 ・香ふばし 果 いほうじ本、大石業店



待期御乞

毛機物、全部取構

H

本二

大歌劇の

絢

目を奪ふ豪華

大四二七番

滿鐵各社移讓代金は

関治は、美代子のかへ即つて、にこく〜実ひ管ら で、にこく〜実ひ管ら で、にこく〜実ひ管ら るやうなこさはしないからな

いまにも重ひいまにも重ひ

なドライヴの調子でやれる。

環治は、意治は、意治

ても様はねえか

でうせねえ命

関の骨頭計畫はその智能にお の出酸路に存在する、殊に今 の出酸路に存在する、殊に今

農事合作社事業 0

の過渡的段階

東京株式(短掛)

付 (短期)

成競地道清津に人絹工場(日本、産ニ十鬼)を目下建設中であるがさらに京城府永登浦に決定、認可申請中のところ二月十八日總督府より認可の指令あつたので、解氷期をまつてあった。本年九月竣工の後定である、工場用地はすでに買收がある、工場用地はすでに買收がある、工場用地はすでに買收がある、工場用地はすでに買收がある、工場用地はすでに買收がある。工場用地はすでに買收がある。工場用地はすでに買收がある。工場用地はすでに買收がある。工場用地はすでに買收がある。工場用地はすでに買收がある。 成鏡北道清津に人絹工場へ日本紡績では「京城國通」大日本紡績では

無松縣の人夢は 東引問題解決 東引問題解決 各地商品市况

協同組合の性格

從はねば、

では、殺されることが怖かを調を得たばかりの彼女は を調を得たばかりの彼女は

離れる。 をのまばらい は、ほかのもの パイヤモン

自動車を 『名へろー塗つたらう』 してみせて 自動車へはいれ 話しがあるー たさきには、能が、 に達つたらう あい

できない。 こい。ない。 をあた。 をあた。

ポケットの中の右手を励か るここを、適 ちばん親切で、

野类質 二志二片〇〇〇 野米質 二九弗八分〇 野米質 二九弗八分〇

000++

は地域

篇大巨華豪っ放も又がネキ銀の進躍 !!にうやき無し逃見御非是



! 劇悲ぬら堪てけ泣てけ泣の上以。鳥子呼"篇名の涙



2

く山真

劇悲大の子を母×篇名の



的後進性の故に滿洲農村は近村の基本的性格に基く植民地は建筑的、牛農奴制的農業物

要に基くものである、即ち補 別農業政策の基調はその具體 がデーマとしての増産計量の がデーマとしての増産計量の を変請が超るに至つて初めてそ の産業課験的内容を前面に押 し出したのであつて、これが 選動の創設が昨春浦洲國政府 によって招集されたのである しかしながら農事合作社 でよったが、 は農村協商組合組織者及によ したのである。 したのである。 によって招集されたのである しかしながら農事合作社 である。 したのである。 したのである。 したがしながら農事合作社 でもに式決定されたのである。 したがしながら農事合作社 でもによって紹集されたのである。 からして不可 標乃至は前速せる如く大陸政所請政策主體者の性格及び目

満洲經營の

日における農業政策の最も強に占める大陸政策の最も強に占める大陸政策の最ものでその由来する根本的な事情があるのであつてこの主義制的半農業開發を撃ろ性の強力を整別としての満洲農業の著しく現實性を有つものと云ひ得る形式が最も決定的であつてこの主なが最も決定的であってこのとった。
現實性を有つものと気質的且つ漸が最大が表情を決定的であっての。
現實性を有つものと云ひ得る。
として現在における農業政策の最も強強を整づる諸対策を整づる諸対策を整づる諸対策を整づる諸対策としての農村であるのである。
といるが最も強いた。
といるは事者は、一般である。
といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

といるは、一般である。

「は、一般である。」

「は、一般で

質と多少の遊離を來すのはや
むを得ないものとされてゐる
この限りにおいて現段階の農
も過渡的經過的あり、その農
村經濟の更生向上に對する機
耐は著しく跛行的且つ微温的
なものでしかないといひ得る

る 全緒鐵道貨物運貨の改正につる 全緒鐵道貨物運貨の速度の設正につる と名 いては既に温級の議機重役會 いては既に温級の議機重役會 高に從來極めて不統一であつ た全議埠頭運貨の改正を職行 たと は いて は が い こ に に と し 四関の 事情が 振めて 複雑し 埠頭運賃改正 を室三十萬斤價額百卅萬國に 大が優近に至り率子、灣口 の取引業者を經で中支、南支 の取引業者を經で中支、南支 の取引業者を經で中支、南支 の取引業者を經で中支、南支 の取引業者を經で中支、南支 をが優近に至り率子、温化神 を託販賣の型を採つて從來通 定、弦に問題も日本ので を設定に至り本子、通化神 の業者の自由取引を許すに決 定、弦に問題も日本ので を設定に至り本子、通化神 を記述者の重要があるに至つ を記述者の重要があるに至っ を記述者の重要があるに至っ を記述者の重要があるに至っ を記述者の重要があるに至っ を設定に至り本子、通化神 を設定に至り本子、通化神 を設定に至りない。 を設定にを決定に表して、 を設定に表して、 を設定にをいるに至って、 を設定にをいるにを決定に表して、 を設定にをいるにを決定に表して、 を設定にをいるにを記述を表して、 を設定にをいるにを決定に表して、 を記述を表して、 を設定にをいるにを決定に表して、 を記述を表して、 を記述を、 を

商况欄 海外經濟電報

玉小高大現 劉 泰豆樂豆物 新

五四三現 三七六五四三袋 月月月 ● 等月月月月月 展展限物豆豆膜膜限限及 大大限限高限限大物 各地特産市况

弦

そのさきは、自動車は、 美代子の間に密着させてを、隣によってふるへて

な笑ひを学べ あれや にあたなあ

だるやうな眼 であた。け

「東京園通」 条額院後算總會 「東京園通」 条額院後算總會 「東京園通」 条額院後算總會 「東京園通」 条額院後第一 「東京園通」 条額院を 「東京園通」 一 「東京園画」 一 「東京園画」

(-)



● 治撃しつメーロ夜湯頭鏡を占地區残敵指導作級に活躍中の一部は廿八日葛海銀の塹壕陣地より頭弧に抵抗の塹壕陣地より頭弧に抵抗

四 (香港二日愛園近) 最近廣東の 領感液の日章族を購した

ても同様本法が適用されることになるものである。

ても同様本法が適用されることになるものである。

ない、同様案はこれに必要なる各種の手段施設に對し法的根據を與ったものである。同法は兵備を以てする際派と軍が右に必要と認めたる準備訓練並に實施をなす場合に於ても同様等全國地域の条部又は一部に施行されるもので、これが發動は日本が日の姿を以て宣布する防衛令に基さその效力を生ずるものと規定されてゐる。然して防衛法の發動は日本共同防衛の議定書に会し、一般の関係の軍事防衛行為の發動に資金の策略を行る。

ない、同様案はこれに必要なる各種の手段施設に對し法的根據を與ったものである。同法は兵備を以てする警戒と軍防空に上述の登録を対している。

ない、一般のの各種攻撃、就中航空機による攻撃により設定すべき被害を防止或は最小限度に止め関家の軍事防衛行為の發動に募金の策略を開発を対策をは二日の臨時関務院會議を通過したが、関家防衛法制定の目的は職時事變、又は非常事態に際し関内の安寧秩序を持期関國家防衛法案は二日の臨時関務院會議を通過したが、関家防衛法制定の目的は職時事變、又は非常事態に際し関内の安寧秩序

臨汾南方各地を陷 興は、護陵 敵軍損害十萬

候つて見事に達成されたわけである

七十編、客車一輛、其の他雅品無數 『、鯉登部験は隰縣において小統彈百五十萬發を抑收せり(一)雲石附近の殿쀜及び追撃中敵に各部験は、三月一日臨汾南方敷里の地區に達せり(一)雲石附近の殿쀜及び追撃中の京二日殺國通』二日午後二時軍司令部慶表■(一)同蒲線に沿ひ潰走する敵を追撃中の 撃砲弾一五〇箱、小銃弾三十萬蹬、地雷八○○、火斃十萬キロ、範囲鉄二、砂利運搬材料等多數、貸車蹬関通】中村部除が陰汾占領の際の樹獲品次の如し=追撃砲一五○、野砲五、重機開鉄二十、山野砲弾 散に異へたる損害はおよそ中の小林。森木、山根、岡 足搔く京漢 「影響二日發國通」京漢蘭線 の朱耆元、萬屬縣麻軍はもと と誇った山西方面の軍も徹底 と誇った山西方面の軍も徹底 がはおよそ次の通りである 京漢線方面の敵へ宋香元、 萬經縣)は山西軍の側面を がもなほほつ頭弧に抵抗を がもなほほのの職の軍も徹底 はおよそ次の通りである 大はおよそ次の通りである ないるないの職の後 をまつのみとなったがその敵 である。 ないるないのの軍も徹底 と等ったが震済を変表となったがその をまつのみとなったがその をまつのみとなったがその をまって急激に抵抗を をまって急激に抵抗を をまったがその をまったがその をまったがその をまったがその をまったがその を表した。 を表した。 といるない。 はいるない。 はいない。 はいない。

(日曜木)

衆議院豫算總會

を製造したい方針である を製造したい方針であり飛行機も相 ない方針であり飛行機も相 ない方針であり飛行機も相 ない方針であり飛行機も相

村 鴻織の今日までの懸富 おいて活用されること A 思 小笠原君更に貿易及び貿易外 受取勘定と新産金額等の見透 資金の滑額、輸出補償制度の 資金の滑額、輸出補償制度の 資配動位と新産金額等の見透 相の所信を求め 常にあると思ふ金利の酬に 活用、銀の増産法人所有外貨 影影動員などについて所見を 記述しこれに動して質量厳相 とて重ねて は 替水 地 堅 特の 所とは全く無益であると 考へと は全く無益であると 考へ を明らす 貴族院本會議 一員政院院本會議 「日の政族院本 らかにし午後五時四十れて爲春水準堅持の所

平木統計局長 内閣統計局長平木弘氏は新祖 関ならびに北支の駅祝服祭の 強次、二日午後六時二十分等 で来京、大都ホテルに増 が、一日午後六時二十分等 で来京、大都ホテルに増 が、一日午後六時二十分等 でを記した。

【東京國通】二日の楽講院國際三十八分開會、近衛官相の 展郛も全快出席したので一段 と緊張振りを見せ先づ前日に と緊張振りを見せ先づ前日に と緊張振りを見せ先づ前日に を育台と際に関したので一段 を育台となる。 な恐怖感に漢はれてゐる。 なからる恐怖を米解するやら に官相の本法案に對する信 念を何ひたい。 と質せば が缺席したことは遺憾であ が映席したことは遺憾であ 職まられているない。 でないないない。 でないないないないである。 をないないないないである。 をないないないのでは、現のである。 をないないないのでは、現のである。 をないないないのでは、現のである。 をないないないである。 をないないないないである。 をないないないないである。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 をないないないないないない。 では、現のである。 をは、これているのでは、 のである。 をは、 をでいるのでは、 のでは、 の

衝

阮總動員法案委員會

を は です。早く字常をすればそれだけ早く 危険が かいされます。 いつでも すぐ間に 合ふやう一概の チェッンンだけは ぜひて きゅうしょ とりわけぶ も参少は量を過ごすも無能なのが零りが良くて甘いので、小兒など せきは流寒や肺炎 0 危險

「北京二日發園通」皇軍の成 力は晋南の地を膨しすでに黄 河以北一帶の地は敵の一兵を もといめないのも近きにある がこの勢ひを恐れ、また堅實 に成長してゐる新政府へ希望 に成長してゐる新政府へ希望 匪賊の歸順 の傷悉」反しら河五あ企しにの軍留を動で南わ鵬縣方す 湯頭鎮占領 更に機々諸勝領の

、李英 中央第一職區攻撃司令として部下約一萬を率司令として部下約一萬を率司令として部下約一萬を率る林縣附近にあつたが三月一日郭德に來り霽順した。 大線殿英 勝井武安西北方約四里にあって頑強に抵抗 してるたが二月八日代表を 武安に派し新政府への籌順

四連 相互の意見を交換した、會談 監順數制限を超過する整隊の 関政府は一九三六年ロンドン の表明を差差へた模様だが英 の表別を要求したと 張した英國代表は右来佛南國 先立ち獨り兩國政府を制し係 上立 1 ないと述べしばらく獨伊南國 先立ち獨り兩國政府に對し條 上 2 はれる、これに對しフラン 代表の意見に對し積極的意向 光立ち獨り兩國政府に對し條 上 2 はれる、これに對しアラン 代表の意見に對し積極的意向 大 2 はれる、これに對しアラン 代表の意見に對し積極的意向 大 3 海 1 で 3 か 1 で 3 か 1

對支積極援助懇請失敗し

フランスに引揚

ソ聯にふらる

衛軍国司令に任命された省主 市民職城は軍事部の指令によ り限東省軍司令部散立を急ぎ つゝあつたが一日廣東におい て正式に成立を見た

敗將韓復榘が殺されるまで

不安が襲ひか

に誘き出され

十七日、軍事會調の富日韓は 社議忠、沈鴻烈の互頭と共に 午餐をとり談笑を交はしなが の終始何事かを考へ込んであ ませた自動車が宿舍前通りを ではしなが 乗せた自動車が宿舍前通りを

の密域によって来到し軍 の密域によって来到し軍 の密域によって来到 に監禁されてしまった、 に監禁されてしまった、 に監禁されてしまった、 に監禁されてしまった、 に監禁されてしまった、 に監禁されてしまった、 にないな情によれば、

河際より

短期

もつて誘ひ出された韓に一脚 にして轉逐日を大きれて行った、円電を にして轉逐日をはそのまゝ一 にして轉逐日をはそのまゝ一 に設設されて行った、一方柳 であたが、同夜その列車には山東 野よりの装甲列車には山東 であたが、同夜その列車の個 は、到時の特務版のため武装 いたといふ、なほ最近の個 したといふ、なほ最近の個

新京取引市况

寄引线場

一

機河に

をに暗の南埠地や 道を縫つて疾世 地では、

公館に泊つた、明くれば一日 た開封の課頭に釧時その他駆 人の出迎へを与けて當夜は鯛

平形交換章

京 三 三

るのこの樂観云々と

(日曜木)

ばならぬこと論じ

の力量をして漸水消耗せしめす細済を極め有効を極め敵人の力量を消耗する事であ

に統一を告げ、同時に世界を 在政治上に於いては國内は な主張するものではない。 のではない。 。 のではない。 のでは、 のでは、

戦術を交互に採用す 疏、陣地戦、遊撃戦の三

經濟部當局談發表

日本政府シ團に感

への拂込完了

たる性質を

将來の鐵

なすことの

社

養拂込を完了、右に脳し經濟 が端洲軍工業會社への政府投 所等五社蕭織所有株の顧受及

例閣議の承認を得て正式認可 「東京國通」 承銭では 政府に 移譲する 昭和製鋼所ほ か四社の株式譲渡申請を行つ てゐたが、 右申請は一日の定

東京に於て滿洲國債引受シー の前借を爲し、内國公債 受に依り競行 ・内國公債は ・大國より一億 總動員法實施の際は

軍需省を設立

ペロンドン廿八日酸園通)英 、佛三國政府は過般來帝國 政府の建艦通報及び回答につ き非公式に意見の交換を行つ て來たが愈よ一日よりロンド て來たが愈よ一日よりロンド で來たが意と一日よりロンド

ドイツ政府から左のコンミユを公式訪問するに決定廿八日

として來る 三首相の

のドイツ訪問の答禮

杉山陸相一日の委員會で言明

一答を試みた次第が報道ぎ

がにかいては必ず

受け満洲東工業會社に譲渡す した、大に満銭より政府が顕 **屬製洗株式會社株式、又滿洲極金採金株式會社株式、又滿洲極金** の價格を以て滿鐵との間に從

機強とは何

せて補洲軍工業株式會社に設 | 「東京國通) | 一日の総議院國 | 一日丸の四工業俱樂部に於て | 者として左の五氏を選奉聯盟 | 本郷の最近の選手への表演院國 | 一日丸の四工業俱樂部に於て | 大田山直登 | 一、職時又は職時に準すべき | 字句の修正を行つつた上これ | を俟つて三月中には創立總會 | 上工 | 本郷の建立に関することに決定した | 本生列三郎氏は目下 | 一、職時又は職時に準すべき | 字句の修正を行つつた上これ | を俟つて三月中には創立總會 | 上工 | 本郷の建立に関することに決定した | 本生列三郎氏は目下 | 本生列三郎氏は目下 | 本郷の建すべき | 本郷の最近の経済の認道と、新聯盟 | 本郷の最近ので表演を解散し、新聯盟 | 本郷の最近の表演を解散し、新聯盟 | 本郷の最近の表演を解散し、新聯盟 | 本郷の最近の表演を解散し、新聯盟 | 本郷の最近の表演を解散し、新聯盟 | 本郷の最近の本域網絡 | 世界の本域網絡 | 本生列三郎 | 日本の四本法書を解散し、新聯盟 | 日本の四本法書を解散し、新聯盟 | 日本の四本法書を解散し、新聯盟 | 日本の一本法書を解散し、新聯盟 | 日本の一本語の表述を解散し、新聯盟 | 日本の一本語の表述を解散し、新聯盟 | 日本の一本語の記述を解散し、新聯盟 | 日本の一本語の表述を解散し、新聯盟 | 日本の一本語の表述を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散し、新聞盟を解散と、

、現下の本題に際しては木 機に関し考慮を携ひ、爲香 機に関し考慮を携ひ、爲香 機でなびに貿易の統制を になり、目下關係各省間に になり、目下關係各省間に が受調整局・を置くこと がである がである がである。 一、戦時又は戦時に連ずべき事變の起った場合泰國歌連十二、大き有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けたとき有力なる機関を設けてこの法律をしてを受出せしむるやう軍需省家の機構を明かにして日下研究中であつて近くその大陸の機構を明かにして日下が発生を表した。 滿伊 兩國をして

鐵鋼聯盟設立案

「東京関通」 蠟鋼協議會では 以下館員家族を帶同二日午後 一等秘書官、糸賀二等秘書官、糸

二時十分あじあで赴任の途についたが徐父使は赴任に當り 一方世界は砲煙の中に新しい 建設が始まつてゐる、東京 ベルリン、ローマ、新京の 鼎足により新しき東洋と新 県民により新しき東洋と新 赴任に際し徐公使談話 んとする観察政治の黎明に 世間交確立のため御率公申 世間交確立のため御率公申 上でることは私の洵に感激 上でることは私の洵に感激 上でることは私の洵に感激 ところであると

ラスト はキリナレ王宮に潜在の後にならう、イタリー総統は今春五月ははキリナレ王宮に潜在の後に三回に三面に潜在の後であるが、イタリー診問は一九三四に三回に国名ファンストラーは機能がベネテス酸響を視倒すシストラーは機能は一九三四に対すシストラーは横って、フェへの大元酸響を視倒すシストラーは一九三四になるらう、イタリーが開けている。

五十%乃至六十%その他の産金業者に對しては八十%まで **商**况欄 後 場 奉天株式 株 式 相 (短期)

塲

友邦たらしめん

産金事業に融資 「東京製通」十八日の重要線 株式會社法案委員會に於て商 が特定法案及び日本産金振興株式 曾社の事業計畫内容を愛表し たが、その資金融通計畫は昭 和十六年迄に内地五千八百萬 間、朝鮮一億八千四百萬間、 おる、日本産金振興株式 計二億四千二百萬間の豫定で ある、日本産金振興株式 会社 法案の事業計畫内容なを受表し 大である イ、精練場、撰鶴場の演張一、内 地 除保災<u>火</u> 宮 家 建 險保上海 五〇一路樂臺京新蓮大 天 豪 地 各 洲 潘 店 斯張出 店理代

る事となつた、同會談は事ら 専門家だけの會議にといめ米 が職題とも別に代表を派遣せ す駐英大使館附武官を代表と

五月伊太利訪問

ヒ總統

公式に意見交換 今回で二回目である

は ・ 本社圏は 主要が 大々就任するものと見られる の の 大々就任するものと見られる の の 大々就任するものと見られる 大々就任するものと見られる 大々就任するものと見られる 大々就任するものと見られる 大々就任するものと見られる 大々就任するものと見られる 大々就任するものと見られる 作業能力の増進その他性素能力の増進その他性機の政事、技術の向別が、特別人の適合の調整、輸出人の適合 が建艦通 三國專門家會議 報回答に

るまで減鐵では右資金を當面の減輸資金に強用する方針で内三千萬圓見當を議別に送金する筈

滿洲國への株式

ことを設立者に一任倒に於て定駄の趣質に遠は側設立申請に際し必

一名以内を置く 一名以内を置く 一名以内を置く は毎月一回、常務 は毎月一回、常務 は毎月一回、常務 は毎月一回、常務

時國務院に開催左の護案を上端時國務院會議は二日午後二

分四五 建 华分分 辆

畑 週 報 10.00 現 込

驱养 物 氣 聘 九〇八、二、七〇八、五、七〇八、五、五、七、九 價

現公債除式 00_K 三四六四六二、

其儘 分を大に味つて戴きた 京の皆様に心齊橋の氣 コック…味 お願申します のです何卒御引立 0 出現です是非新 大阪美松

大大三四六二四四

致しました

ビスガ

ールは勿論

皆様のお馴染の大阪心

齊橋味の王美松が開店

五三〇〇五〇〇九〇五〇

電

鮮 鐵道

第四

福福

溉

通速京工

本日

XXXXXXXX

電(三)三五八八

祝町二丁目

で京キネマ前角

なしである、尚は脳手によつはレースを左右すること間違

延吉義勇消防除 に延吉支局」 省本経古支局」 省本経古支局」 省本経古支局 とこれと正比例して火災も多しこれと正比例して火災も多く昨年中島有に勝した財寶、千三百州平方米の大面積に互り約十九萬圓と云ふ耳韻に上つたので営地警察廳では先上つたので営地警察廳では先

帶道具の御用なら

信用ある當店で

商

學 基 士士

我 建 土土

調教は開始された

スリルの満喫

太原一日愛國通1 當地憲兵 敗残兵一網打盡

の店である、現社長の酸父初 作小林源六氏が始めて桑名に

陽などにもそれら、治安維持 清源、大谷、平遙、介体、沿

節句の歌齊唱・全員の聯一五年女子

及法律顧問民事刑事

般

法

務之專

辯護士

話日③通

二二八五

民事商事刑事訴訟

特許商標出顯審判

后 設立手續

新 特法 許 計 都 所

華天亭藝所

日のプログラムは左調像で音樂會を開催

場校音樂會

新京ダイ

土木

建築諸 街老松町

材

第二部

装束の 店を開

大学の中にこれに到しい支那人民達の中にこれに到しい支那人の公園在學中の沿陽縣大平人の王某氏(特に名を翻す)の王某氏(特に名を翻す)の王某氏(特に名を翻す)の王某氏(特に名を翻す)を結婚、王君の名古屋高工卒を持つて相携へて大正七年次を待つて相携へて大正七年次を待つて相携へて大正七年次を待つて相携へて大正七年次を持つて相携へて大正七年と結婚、王君の名古屋高工卒を接げ、太原に来たり陽来太原工業夜間學校の教授の職にある王君 陽市民中 人大和撫子

農村負債臨

時處理法案 今期議會上程か 今期議會上程か

らびに職傷病者及びその家族 に對し特に個人的に負債整理 のでを強通し、政府は右によ のでは、政府は右によ

洋服屋の元祖

丁子屋断家を与りている。

「北京一日發國迪」 疾風迅雷 の如く淮撃した皇軍の活躍に より治安を恢復した山西省各 地には漸次山西再建の

谷地

お消防艇を解散し日本人消防 を第二部にし新に瀟洲人を編成し第三部にして一元的藻勇 成し第三部にして一元的藻勇

意気 に燃えた省民の ら治安維持質が組織され平和 的建設が力强く始められてる る、既に皇軍入城後三ヶ月を 固した太原には事變以來休業 してるた製粉工廠、製鐵工場 を始め煙草、紡績、機布その 他各工場の細検が一質に回轉 を開始し、事變輸以上の活氣 を見してゐる、近隣の農民も

楽問なる團體を

行することとなっ に決定、左の如く に決定、左の如く で変る三月五日に

右は農村出身職死者の遺族なく大誠省と折衝を重ねてある 族の生活安定のため支那

する計選を樹立し日下大廠省 に對し五ケ年間の預金部資金 に對し五ケ年間の預金部資金

イボのとれた場否み茶碗の瓷ので特に目を流いたものがあった。それは口のかけた土飯のためのがあった。それは口のかけた土飯のがあった。

もあの堂々たる満洲に

北支を ては自由生産を許可の他外國輸出向けのも

一日京城國連

朝鮮の洋灰 長 造 唄

昧

線

販

店

荷造及市內運搬一運送及運送取扱一 新京富士町二丁目二十 引越閘份辨 七番地 人 夫 供 給

委 託 賣 買

0

所 務 3五01次 國際運輸縣新京支店

倉庫専用 (3) 六二十八番 代表電転長 (3) 六二十八番 東廷(3) 四七回七番 東天浪逃通二人 マヤッピル 八番 五地 現実元 及自分

御菓子の (吉林白小丸) 井 群島 布 設 費 元 登話(三) 三五九〇巻新京選業町一ノー九

债公 券債 商品券 滿洲國福民 彩票代賣 新京説町三丁目(興銀銭) 高 の賣買も致します精々御利用下さ 價 買 (四) 二六亩四



電話(金)二一〇四番新京曜町二丁目三一

本年から實施される

軍一貼つて化粧すると、

新京特別市稅

の概

要

新京特

別市

稅務科

(四)

日本古水 の女性道徳日本古水 の女性道徳にたが、現在ではだれも仰向にたが、現在ではだれも仰向においましたが、現在ではだれも仰向



果して醫學的にはどうか? 詮議してみませう 女性 伸びる 體格

街を歩く若い娘さんの體格は、どれもこれも立派に見え 護物もすべて普通りの標準型が破られてしまひました。 かくて女性體格の發展は、女性の生活様式まで變革しつ 伸び行く日本女性の姿は、まことに颯爽としてゐまず 一方、足の文敷も身長に比例して大きくなり、前物も あります。更に、醫學的に見たらどうでせらか。 内輪に歩く人も殆どなくなり、着物の丈も長くな

(一民族の) さらむやみと伸びるものではありません五十年間倦まずたゆまず、園五十年間倦まずたゆまず、園でいるものではありませんがでする。 僅かに〇、五セッチの身長を伸ばし得たにす 注目すべき数字で タイルがよささらに見えるで間に日本女性の平均身長は三 る筈です、しかし足が長くて明治末年から最近までの卅年 にこの一事でも、女性は伸び明治末年から最近までの卅年 1セント對五五パーセント日 がアングロサクソンは五一パ 見聞です、

蓄音器の古針

便利な利用法

胸高に帯を締めるのでなほ更 のです、特に日本朋でし な人は五五パーセント勢五一 な人は五五パーセントです、唯著付けが 足が、長くなったやりに見え べきで、単に技術がうまいか 無理な いかにも が

のです、特に女學校出の若い がとても悪いのはこまつたも がとても悪いのはこまつたも

はもとのもくある らといって、 生活をやらせる 他の生徒 广ゝまのひ思

ところ七つの有力な その三 男性キルモ は受胎後に

単 いのに澤山打込み、お魚の鱗 マ…桐籍のやうなものを作る 乳 の いのに澤山打込み、お魚の鱗 マ…桐籍のやうなものを作る 乳 の は の と りに使ふと便利です、又 签 時は 竹針を使ふか、 普遍の針 と の に澤山打込み、お魚の鱗 マ…桐籍のやうなものを作る 乳 で かり入れると、丁度ギツシリ 木片をさし込んで金針をかく 多 は で その上に美しい千代紙を させるため 奥水に一寸浸して の ひ、その上に美しい千代紙を させるため 奥水に一寸浸して の ひ、その上に美しい千代紙を させるため 奥水に一寸浸して の ひ、その上に美しい千代紙を させるため 奥水に一寸浸して 研 しつて化粧すると、綺麗な可 使ふべきです のあとをしらべて見ませう。 ります……つぎに諸家の研究 ります……つぎに諸家の研究

十三、性畜捐
十三、性畜捐
十三、性畜の買主(自家産性畜に ない様に希望致します、今迄 性畜の質主(自家産性畜に ない様に希望致します、今迄 性畜の價格、税率は 百分 市税としての性畜捐が設けら の五 原、路には 百分 市税としての性畜捐が設けらの工。 五 市内の限置場に於て演劇県になつて居り賣買の都度 行其他之に類するものを観響 中、馬、騾、路配は 明け する者に對して課税するものを観響 中、馬、騾、路配は 明け する者に對して課税する税金 地 でありまして賦課率は入場料 たのでありまして

十二、特別をおいているとになって居ります。

で日本人に對しては廉億六年 十二月三十一日迄の分に限り この税率の二分の一を適用す

一般たる個人替業税は其の課

では一ケ年の枚入金額二百一ケ年の資上金額入百圓一ケ年の資上金額入百圓

一ヶ年の費上金額七百個以上のもの年額五面以上のもの年額五面以上のもの年額五面以上のもの四面回回上のもの年額五面

料理飲食店鍋、

舞踏料金の百分の四 動婦の花代の百分の四 動婦の花代の百分の四 動婦の花代の百分の四

して其の賦課率は

なって居りますン之に月 であら買った質與を十二 であら買った質與を十二 であがけな加算しないこ

質金杉二百冊 周旋業に付ては一ケ年の報 問屋業、代理業、仲立業、 のででは一ケ年の報

賦課額は左の通り

新期は 第一期 其の年入月一日よ り 八月末日限 り 八月末日限

い館を使つて最大級の風景りな館の胡麻てり

立

(東京)南部坂

の年二回に微收することにな

れる管理省に市税として試験 この管理後の課税を免除せら この管理者に市税として試験 るときは管薬税の課

以 の所得金額が七十國に補たないときには課税を免除せられます。この課税を免除せられます。この課税を免除せられます。この課税を免除せられます。この課税を免除せられる事務所得捐であります。

場合に、二型の整除では宅を買っ

畑にしてグラスに注い

これを憶利に入れて繋

てのばします

なく一つの症狀ですから、い た吃逆の治療は光づ病液に向す…吃逆は獨立した病名では ▼…これ等疾患によつて建つがあります。 ものもあります。 7 さまら 男女兒が生める? 昔からのよ たくくの疾患に伴つて組る場合が多いのです、多くは腹部の疾患、例へば、胃カタル、胃癌、腸カタル、便秘、盲腸炎等で及は臍炎の疾患、障膜炎等であるが癲癇膜の腫瘍、腫膜炎等であるが癬癇膜の腫瘍、腫膜炎等であるが癬癇膜の腫瘍、腫瘍炎・変るし、又肋膜、心臓に放いのある際、波は姙娠、生殖 い即療法―

(三) 呼吸を出したま、出來るだけ永くとめて空氣を吸ひ込まないでゐます(五) 仰臥にして膝と腰とを屈げて腹部につけさせー(可度坐つてお解儀をした時の形で上向きに寝す) 足を上からおします (六) 鼻に紙撚を通して二三回噴嚏をさせます

人間創造の神秘 興味深い性決定に七つの暗示 版では證明 高い時は男の

の子が多く寒地に男の子が多いといふ統計があつて一つのに良人が室内の仕事を妻が外に良人が室内の仕事を妻が外には、男の子が多く生れるとには、男の子が多く生れるといふ篠床上からの説を讃表した響師もあります、即ちこれ に傾きやすい、即ちア ものは酸性に傾き勝ち ものは酸性に傾き勝ち を いまないはれ 経と月経の 性である場合

鄉間之助 河野省二

河野医院

等の日本週一合を徐々加へ になつた時、摺りながら上 へよくする、どろどろ加減れ、卵二個をわりほぐし加 人院在診随意 三、四〇 経済市況(東京)四、〇〇 ニュース(東京) 無象通報・ニュース(東京) 知の 経済市況(大連・新京) 六110 第)ニュース・演奏(鮮

乗=00 告=00 ース・告知事項・番頭・番頭・

市立醫院眼科指定

正確で明るい

メガネ

七、三〇(東京)=未定=七、三〇 講演(東京)=未定= 日本萬國博覧會長 藤 原 銀衣郎 藤 原 銀衣郎 北たが、これは高さ十四呎。 ・デリン記念の名子 ・デリン記念塔に此 ・デリン記念塔に此 ス盛を要したとい 学童の眼の保險上かり記録に理想的

専門の當店へ

御用命下さ

-

東京無線

きずに納め 機 関が税金の でありま で載く税金であり 恐用して得たる額が の研究を綜合して 主観を六倍した金 かる標準となる 利由.利病 性科以 天野子工

けてキハッさせて了べばブラ シ等を要せず綺麗になります 器を湯で温めますと油 **ぴひ、捨てた後栓を開いて後は水洗ひすれ** に石鹸になっ

野村 上森

宮岡

進 亚

呈

設電

67

自轉車

23

一一、三五 經濟市況(大連) 一、四〇 經濟市況(東京) 一、五九 時 職(東京) 一、五九 時 職(東京) 一、五九 時 職(東京) 。……。〇、〇一 豊の演勝 (東京・新京) 一、〇〇 經濟市況(大連・新京) 一、〇〇 經濟市況(大連・新京)

部を導んであると

まで入って

ダイヤ街通(老松ビル二階) 老松美粧院 て居ます そのエ

身運動の機會が少く、選を歩で、これでは身長ばかり伸びで、これでは身長ばかり伸びたるあまり質められません外間大きです、都會の若い女性は全人で、これでは身長ばかり伸びた

家庭にみ なるたけ樂なやり方でやり、 単に食物環境の力で伸びてる キャンみないなものです。 今少し體を使つて横に伸びて

一、三の方法を擧げると でいれるが 逆の場合には、昔 でられてある方法を試み でられてある方法を試み の場合には、昔から色々 研究です夫婦 明女が決定し はこの説明で はこの説明で たのがこれで、女が廿歳

良人の方

6説明ができ

(一) 内服には柿の骨を煎じて脱砂むか鼻をつまんで飲むのです。 をつぎ呼吸を止めて一息に 飲むか鼻をつまんで飲むのです。 です。 傾向があるか の一の多い食 にコレステリ 比較すると終 **和質には女の** そのか の祭養が

油がまだ店に残つであ

け

番組

三 日(木曜日)

セ

T

その ◇を或る程

後は女子が

いはれてる

以上の諸家

大匙山盛三杯の白砂糖を入 られ、冬の寒い夜など、かられ、冬の寒い夜など、か からだの温る 卵酒の作方

紅育の百萬長者ステールマン夫妻は夫婦喧嘩で有名であるが、最近パッタリと喧嘩を止めてしまつた。といふのは過去の爭の懇願から妻は男の研究に、夫は女の研究に心理 ○理學の研究に没頭 ・…夫緒喧嘩の網線から

修理は信用第一東京製品 計盤 見積電盤、 アサビ自轉商會 各種 電3 614

揚げ物するこき 古い油は禁物 在度までさけて 程度までさけて がほしければま

強くなつて來ると特有の芳香 ・ のですがこの様に色が 多いものですがこの様に色が 多いものですがこの様に色が 記の御家庭では、

醫

院

クター

日 長春大街三〇二番

008

來たら更に小さな器へ入

入院節置

(分娩室、手術室

、病窟完備)

新京藩萊町ールー五

電話三・三一八〇

在签派出

任益验

栗

原

色どりが美しく目光が慶

胡麻でりを塗つて焼きます 塗り、一度焼いてから今度は 変り、一度焼いてから今度は 水溶して加へ、と 湯を加へ醬油、鹽、砂糖で味り、胡麻は炒つて摺り、微温 で兩面に鹽を振つてをきまて三枚に卸し青い薄皮を剝 古生姜 ー鯖は頭と腸を ろりとして つて

冷帽の所へ置くことも必要 任する余地を残して 一方壌又は離に油 と 勿解類、光線を避 味は勿論体に有害 **齮一尾、胡麻、**

酢を合せた中で和へます 西群白白若日鰯洋 味砂 本辛 噜糖布葱 らへ、味噌、砂糖、辛子

婦產

科科

堀

らです。 焼いた海苔でくるくると思いが、一寸五分の四角に切って 片など

空の色もい はごくお惣栄向に鏑をついましたのでございますなりました。春は真たないますがあったがにないますがあったがにないますがあったがにないますがあったがにないますがあったが、

労働人の、地部リ要セポークを対して、

り、修服溶液などを治しよく光流

技術正確 業法二 資任出區

目課業營 石石山 定拆查量 ル正規製岡並出 新京八島通四四

般測量 及製圖

野重明、北村禄文郎の諸君が 力作を讃奏し、七月鎮には下 鳥基三君が「黒い金魚」を酸 表して雑教の巧みさを質はれ た。

が出たが之は別に書いた。年年では、東大もんのマンシューニーを不になって、東一君の創

うその出發性から幾十日と走ってあるかも判ら似のだ、若し人類がその生活が革新するのに 任意にその一日を超越とする のだと言ふのなら、彼は人類 のこの生活になほ革新などがのた。さうした革新手段などは、減勢を増すだけだ、もは やそんな手段など一個の公式 となつてゐるのだから、と彼 となつてゐるのだから、と彼

の有縁である。が、別が化の強を塞がれて獲取として来たしそして資限

十分数薬ある人達の魅力になった。 をやうな本質的價値や設揮するのとそう遠くないはずだ。 この時にあたり舞台俳優を 志す、青年子女に負はされる 四週的な言葉に、いや我々は 世間が現在の新劇に動して加 世間が現在の新劇に動して加 であれる

党をはつきりしてみなぐて の諸君は新劇俳優としての の話者は新劇俳優としての

結局才能ある俳優がゐないかなる原因が他にあるにせよいなる原因が他にあるにせよいなる原因が他にあるにせよいなる原因が他にあるにせよいない。

九、同盟通信社、三、機(二月二十日號へ)機(二月二十日號へ)を表す。東京市銀座 (三月號) 「長篇小説の要望 の他各種の懸賞募 で東京市小石川區 、 櫻藤社出版部、

於正四月 專門 新華學校 小原整骨院 小原整骨院

大和運輸公司

30

喰立と食定ら帰天 ・喰立の司寿阪大京東

トラックに依る

常沼タイプ 総合教授 日本タイプ 総合教授 市本タイプ 総合教授 市議別自資所。 日満タイプライター。 電別タイプライター。 滿鐵病院東正門前 10五三六一番

小好な

にねつき. **今辨慶整骨院**

清水堂鎮灸院

三四年式 明明年文""

電話③六七二七番

中央通り 宗本營司 宗本營司

タイピスト等集

ねつざ

自動車賣物

電話金融

東一條通五六 東一條通五六 れま

文準洋裁學院

みどり茶園 電の四七七〇 大和通り別九 新しき女性の

七順屋



温泉堰 極。管軍 冒凹勉强 0





施 高 高



神学 二人 原 株三 一 四 開 ・ 一 二 人 原 ・ 一 二 の 開 ・ 一 二 の 開 ・ 一 二 の 開 ・ 一 二 の 開 ・ 一 二 の 用 ・ 一 の に の れ ・ の に の れ ・ の に の れ ・ の に の れ ・ の に の れ ・ 船車連絡切符を

州十淡 日 路



の名園

支那

000

丰五廿四專

が人工的な建築と相接して耐なくない。それでは常然のことであり、それ

ない。

は、演劇の達し得る領域に は映畵のをれとは自ら異つて は映畵のをれとは自ら異つて は映畵の達し得ないといふこ

頭といふのは夢問を指すの で るなければならない。 これは素質の関準だが、諸

それも藪睨的眼で一般ないなりなりなりで、新京から近れ口ぶりで、新京から近れ口ぶりで、新京から近れる

を生かす「道具」必要。 道具とは、摩、柄、である。諸君が劉顯俳である。諸君が劉顯俳である。 はっかく

間白く置んで買べた とり、午前味噌を表 と思はんで買ひた がはならない。

三友社

□ 金町 丁丁日二四 奉仕堂藥房

共倫家体良機あり

同癌、 肾损疡

社會式株融金和昭

印刷發帳簿

精州國各官師 和登時行無線部 和登時行無線部 用用

電

勉强引受 二泰公司 ロシヤ菓子 中国中口(の)

古光堂療院 主統派交番前 光堂療院

新京素前 電話及金融

内部ムヤゲ電話型が開業

金融即時•長期秘密僅在78年金でお買入が出來ます (動用のがは) 荻本電話店

连迟物鍋席會

工物。新京大經路四二 三共洋行

三六年式 11台 一台

合

三四年大

益九州行近道

。第



名九五三③電 隣社日朝 五二通条二東 も所謂文人庭らし

のは住宅庭園とし

とによつて、諸君

日案內

されるだらる

先日、大時劇劇第二部(第一 はに居た人が趙君の演技を非 ばに居た人が趙君の演技を非 はに居た人が趙君の演技を非 野事變が起つて以來皇軍は到 つてゐること」、國民性が然 らしむるものであつて已むを もしむるものであつて已むを がないことである。今回の支

(高認識) するだけの事で、演劇が全く 進化の道を塞がれ、裏底体然 としてゐるであららか。 それは現在の満洲文化の表

到 保護して行かねばならね。 ・ 今後もわが関力でこれを保存 を は場合はその安全は別し継 然いであらう。かく考へると北 変、南支の名園はどうしても これをわれく、の力によつて カを



むなんてのも 誘惑され夜半 女スパイになっていては蒙古ので のもあつさ

古物 きく買ます 特荷神祉東一丁 日十八 商く買ます

●200A五 日 画合門 が東東三馬路 日 画合門 が東東三馬路 日 画合門

電話買ひたし

粉京吉野町一丁目

お茶と

新原性の百貨店の高売に限る 高空川二ノー流

気あんま

トラック の御用は一年野工務所へ配町五丁目穴配町五丁目穴

及應看護婦會

4

no it

|月號| |八自己補足を横た |喜り坊

· 登

派遣婦會

電話③五六六九番新京梅ケ波町三フナ

砂致します

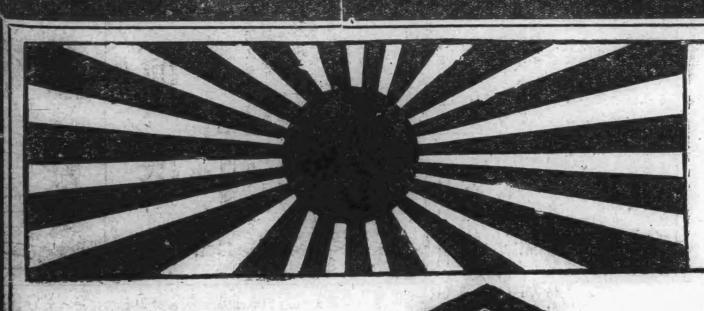
白金·金·銀高價買入 橫濱屋質店 東二峰通二十五樓 線話。日七七四番 外慢性家原名灸

無効

は持合 電三で五七三

三笠町三ノ九

帳簿專門 省堂製本所



(日 曜 水)



0 二月三年三十和明



酢ツ味純

何品に依らず薄利 店賣販約特

店本造酒川石 店約特釀謹

好評ある 角の丸漏果實店が此度び

各種ケダモノ豊富着荷ちり紙、他種々のかり、森永、明治、なみ、明治、

角 (3)

銀

新

道

大な見没りを受けて輝京一路大連へ向つた、向徐公使は四日大連出帆の黒龍丸にて神戸に向ひ七日そと子夫人の郷里を発下立窓つて十日東京静闌にて海戸出帆の野難照関丸にて郷路登任の途につく、高

察應講室において津餐祭廳長 高局に仰れ帰三日中に吉林餐 高局に仰れ帰三日中に吉林餐

だけでも無

野れ されることよなつた、話の主体 大公は市内馬神前派州所に動物 人公は市内馬神前派州所に動物 氏で自分は月二十三国の修治 で寝母と妻子供三人の一家六人暮しでほそん 春してある 三家族を授見し 一月以来自己の生活費を切り で程機で警長の栗の購入が絵 で現機で警長の栗の購入が絵

ふ赴任の途へ

拘らず二 一般に注 回

を場合は受信者の方で未納郵 で使用すればよい、なほ取替へ 政局で蘇州國の切手を取替へ 政局で蘇州國の切手を取替へ 政局で蘇州國の切手を取替へ

一日本語に審託した 一個は銃後の率公が申し合は 一個は銃後の率公が申し合は をてこれを貯へ百枚十五側に 達したので傷病勝士の間間金 にと二日本証に審託した

中心信要は合を手 はて和総する関防婦人會旭分 自は同分會設立記念日の二日 恒例による忠憲塔龍でを擧行 した、この日女給さん違は午 後一時新京神社に集合社前に 基本の武運長次新念の後、友

四ダンスホー

のき月月日日天 対象の之このの ふ 過ぶ人出入出氣の

胸翼の下におさめ

国還したが最近の

本荒鶯部屋

機もわが荒窩にかりつては変加へてあるが最近敵の強行根域地を襲つて終かが最近敵のは下去型カーチスポークなどの外國製働を加へてあるが最近敵のはいるのが、

チ使業格で

未だ御存

ない

結果右の一

事情を殺見したもの

o to

を支部長代理アプヤ 八十九圓三十八銭で 八十九圓三十八銭で

東京へ榮轉 なつて補輪型 一家したが光地 上家した時代 上家した時代

反

D

DD

金

ある

日本切手無効

病兵に

ニュー

0

機部を同局基金に ・氏が二日中央通

外臘內 性 疾

一つたのだが ♥ 閉口一で のルーデサックを背点 でと失言、これには爆 との名壁を高からし との名壁を高からし との名壁を高からし

旭分會設立記念

科病

だ迷惑!至急取替へを

首都警察廳衛生科では狂犬病 本の砂防注射を實施すること 本の砂防注射を實施すること 本の砂防注射を實施すること 人なり目下日時場所等の電施 合せじめる事を厳して音犬家 の利便を圖り最寄りの場所に 除て長期に亘り電施その徹底 たて長期に亘り電施をの場所に かが、特別市

工藝親和會

一、工藝的副菜奨勵に闘する件 一、工藝創造に闘する件

春は娘家出

ついフラー

と近頃日に三件

劇聯盟を設立 **大同劇團中** 劇團 を統制 は 心に具体化準備

開係團體協会 ・ 大連、率天本 大連、率天本 動は澎湃とし の整備文化運 (化運 劇團を統制する減洲演劇聯盟とし を創設し新京に本部を図き満とり を創設し新京に本部を図き満と自 を創設し新京に本部を図き満に と創 は全浦園園のコンタールを閉 は全浦園園ではこれに備へてこかつ 大同 園園ではこれに備へてこかの を東京より舞台装置の専門の程東京より舞台装置の専門の程東京より舞台装置の専門の程東京より舞台装置の専門の程東京より舞台装置の専門の程東京より舞台装置の専門の程東京より舞台装置の専門の程東京より

されることとなつてあるのでされることとなってあるので

皇帝陛

全満兒童の建國精神徹底に

肠和會本腰で指導

楢崎觀一氏の光榮

後梢崎氏は感激に面を

芝居を獨立

分類京្関設あじあく二時間十分新京関設あじあく二時間十分新京関設あじあく二時間十 任の途についた 送りを受けてそれぐ 離京赴分延詣)にて関係者多數の見 扱局擴張

へ榮轉の大毎東日浦州總局長 | 險及郵便年金の業務が滿洲國計局長官寺崎英雄氏並に本社 | 概移譲と同時に日本の簡易保 | 震顫銀行副観裁に轉出の前審 | 治外疾閥撤廢に伴ふ通信行政

新京南嶺、新京二道湾、 ・ 教を取扱ふこと、なつた、之 によつて簡易保險及郵便年金 の加入者は日本内地に在住すると同様、保險料及掛金の排 の加入者は日本内地に在住すると同様、保險料及掛金の排 ることとなり、在滿日本人の の定義等一切の収扱を受け ることとなり、在滿日本人の 便益は非常に州加した譯で

月一日から 別知の通りだが、更に此の三 別知の通りだが、更に此の三

鐵道總局では三月一日より凌 物運賃は全線を通じ百キログ 自動車運行開始 分、青龍=冷口間四分、又貨 で、原 ■ 冷口間の は凌源= 青龍間一キロに付五

の自動車運輸假營

電 新京特別市公立初等學校長會 ・ 公園校で開催、新學制に伴ふ 教育方針の打合せを行ふ外生 徒通學區域の設定定例會護閉 他日決定等に個して協議する 部ケ丘高等女學校、友會では 大日地久節の當日午後二時よ り第二回音樂演奏會を同校翻 堂にて開催する

品五、五分、 校長會議 市公立初等學 るる 、二級品四、五分メーターに付一級

錦ヶ丘音樂會

することにな 務長官は三日 発見官は三日 星野長官東京發

になった 一日午前六時羽田登 一日午前六時羽田登 一日午前六時羽田登

率で來京の領定率で來京の領定

森田國通社長

|部州五銭・半年二両十銭・一年四個十銭の日原新久海岸||日然療養社

位

安大路邊り迄中井百貨店附近より

御照會は

電②三八

三三番

置地

を買度

を(の)にという

北支戦々行き時計修理師 北支戦々行き時計修理師 英細 面 談 至 急 來 た れ 新京東二條通り 元條7×1-1三十七號電 森

春の狂犬豫防注射は

長期に

旦り徹底

同

に畜犬税も徴集

視祭團來京 東京小學校長

て來京向陽ホテルに投宿した田源之進氏等一行十一名は二田源之進氏等一行十一名は二田源之進氏等一行十一名は二田東京市小學校長補淵観察團中

に各税金を徴收する筈である 開催し ・ いは力し強防注射電施と同時 十名出席の下に工藝親話會を ・ いなつたのでこれ 野児産業部工技科長以下約二

入船町三丁目十五阿川ビル

冷

電話の大四三二番 店

(事)三勝堂玉

治温

新京朝日通り(個事館画)

柳川中将西下 で東京原設学治山田に向ふて東京関通』柳川中将で同日でした、また松井大將は同日でした、また松井大將は同日でした。また松井大將は同日でした。また松井大将は伊勢

朝鮮ノ御そばハ

前

迅

速

一個では 本のであったが今数各種的 を指すであったが今数各種的 を指すであったが今数各種的 はり答案を開始向ふ五日間被 を受賞でしたので來る五日 はり答案を開始向ふ五日間被 を受賞を催す事になった 滿豪毛織開店 短

新期

有角想切待遇

厚添識、吉村民生都事務官、特別分より同協會々議室において長谷川新京放設局長、禁いて長谷川新京放設局長、禁

を行ひ午後入時散會の五件に就き種々意見の交換の五件に就き種々意見の交換

工藝品製作助長に闘する

度胸でも技倆でも

世界一航空隊

谷本部隊長歸還談

わが荒鷲縁につき左の如く語

の自宅に於て狭心症のため急 一日夜ガルタ湖畔カルドーネー日夜ガルタ湖畔カルドーネ ダヌンチオ氏

三月十日まで鑑定致します 希望者多數に付残容整理を兼ね 運 鑑

新京寶山百貨店前 高島易 斷 所

世帶道具。 加藤陶器店 六五八三



叮野吉京新



首都漂察線に於ては防犯の完 壁を期して都下に巣喰ふ不良 健輩の掃滅に二日午後九時半 より十二時まで本庭及各署々 に當つて管下一圓に亘り一齊 都市に難をいふのではない たり趣旨が趣旨であるしも より趣旨が趣旨であるしも とり趣目が趣旨であるしも とのを設置個所を増して全般 が、設置個所を増して全般 ま 源=冷口間(百六十四キロ) 自動車線の假營業を開始する ことゝなり二日左の如く競表 流

質檢索 仪は不良徒輩

部系、それから思ふ、文部 に、工費が十五六萬 に、工費が十五六萬 に、工費が十五六萬 の承徳 で、工費が十五六萬 の承徳

がつくのではなからうか も地元寄は等で何とか補ひ も地元寄は等で何とか補ひ である、設置個所

ル從翠員をもつて結成した岡 時間人會大和分會は、その移 陸軍病院の傷病兵慰問、應召 兵士の送り迎へ等睫後女性と して活躍してゐるが、二日午 後一時頃、大和分會幹事の阿 部千鶴子さんは國婦本部を訪 れ、原芳會館、キャピタルの四本 が、京芳會館、モンテカルロ が高くない。

防脅館建設費として献金したので、同本部では直ちに手續

順張ス白

味 菊正 白白白

清 酒

五色蘭醸造

元

酒の御相談は 専門店 西村へ!!

といって、引返して來まし

加りかけて るた 無田忠

れ以來、流人を憎み、

豊何にても緊急は話

ラフタ

疾

1

3

作がなの目の

け、一人強つて質ひたい

extracter arter

M-30

(日曜木)

マシッ、脱かに……」。 「シッ、脱かに……」。 ないました。

せたのも、無理のないことであり、無解が流入の政権に、連盟を尖ら

でると、「壁の緊張は、たちまち」単には、由比正常、丸臓思療等の

光線療法科

機ニルビ陽青目丁三町級 ・番ハ七八四(3)監督

レントゲン科

大陸謀事件があつた

低して強かたい。今夜は是で割り

ため、海々九州に出館して、別支 か豆田は、松平伊豆田でした。 か豆田は、松平伊豆田でした。

立ち上つて、雅を松に、東平は

原安大路四一九

十〇六二

中庭は、原平の方が、いやでも限

を指して集まつて来る説人は、日

その万姿を見せつけられると、

「あっは」」

まひました。

路

● 学校

現に、今から十二年後の慶安四

家いぞお銀の方!」

時間柄、ひどしな符を刺載してし

とは違ひますよ、ほ

で、造げる殺人、追ひかける役人

番七六八

電話

口頭いて気ひま

快報 細止 化請

部部

れたのか、知れないのか、死を何 数はさり気なし。 (百七十九) それでない。

とちらは、摩敷に国際った軍平 都衙の相談とは、何でせう?

花柳病科 鴉片中毒治療科

酒保用品

類亞街角バス停前

內 次皮 小內產婦 尿膚兒 科科科科科科 診療科目

発外文具編、機関等全部展備へ有之競技多少に不拘御用台の提供して順上的

を御覽下さい……目新らしい流行の柄。春の御召物は先づ村岡のウキンドを……の衣更の時季になりました 冬のコートも少し重荷になりまして愈 ************************* 入荷致して居ります

がぞく

々春着

古野二丁目・三二日 嵩店

村

ダイヤ街(永樂町)

産

加賀田

八重子

③ 三六

大班市三河町二十九番場

在庫

豐富

おいま

製品カステーラ

カネタ製麺麭工場 達

東亞號藥房 △新京・朝日通り **各號で補居ます** (3) 六五二二 三三六四 六六○七 二五二六 香

產科婦人科 隨 時 善 電③三一七一・六五三〇番新京吉野町 記念公會堂前 堂 醫

林書類作成日滿鮮通譯 滿洲國商標登錄 日滿民刑事訴託顏問及鑑定貸家貨地管理

辯護士黑田實法律事務所

淋味ウョジンマ 表す 名は古く 日本を代 味は新し 味 社會民味油醬用野 逐用饲省内容

